CARBON OFFSET GAS

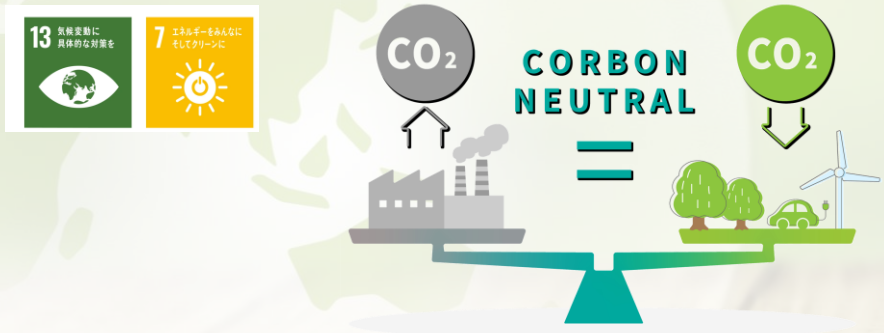
きたい以上のことを
Q-SAN
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

カーボンオフセットガス はじめませんか？

導入メリット

導入企業様社内におけるCO2排出状況の認識・削減の意識付けに加えて、
社外向けの環境貢献取組報告（IR・CSR）に活用いただけます。
また国内法上の各種報告にご活用いただけます。（省エネ法、温対法）

カーボンオフセットLPG



ガスの燃焼により発生した二酸化炭素の排出量を、
再エネ由来・省エネ由来のJ－クレジット等により
オフセットすることでCO2排出量を
「実質ゼロ」
にしたLPガスです。

クレジットの活用

用途	有効性
温対法での報告（排出量・排出係数調整）	○
省エネ法での報告（共同省エネルギーに限る）	○
カーボンオフセット	○
CDP質問書・SBTへの報告	×
RE100の達成のための報告	×
SHIFT・ASSET事業の目標達成	○

カーボンオフセット導入の流れ

Step 1 |
使用ガスと排出量を把握
ご使用中のガスの種類・使用量に基づき、年間の**CO_2排出量を算出**します。

Step 2 |
最適なオフセット量を設定
排出量に応じて、必要なカーボンクレジットの量を決定します。（原則１年契約）

Step 3 |
お見積のご提出
カーボンオフセット費用を含むお見積書を提出いたします。

Step 4 |
覚書の終結
内容にご納得いただけましたら、**カーボンオフセット実施に関する覚書を締結**します。

Step 5 |
ガスの供給スタート
覚書締結後、**ガスを供給開始**します。

Step 6 |
無効化通知書を発行
契約数量分のガス供給完了後、**カーボンクレジットの無効化通知書を発行**いたします。

Q&A

Q CO-LPGの導入にあたり設備変更の必要はありますか？

A 必要ありません。品質は通常のLPGと同一であり、試験報告書やSDSシートも共用となります。

Q カーボンクレジットにはどんな種類がありますか？

A カーボンクレジットには国連・政府が主導する「コンプライアンスクレジット」（日本ではJ-クレジット）と、NGO団体等の民間セクターが主導する「ボランタリークレジット」があります。

Q 国内法（温対法・省エネ法）上の各種報告制度へ算入できますか？

A 国内法（温対法、省エネ法）上の各種報告制度に算入可能なJ－クレジットによりCO2をオフセットしたCO-LPGを取り扱っています。

Q CO-LPGの購入量の制約はありますか？

A クレジットの種類により制約がございます。担当営業マンにお問合せください。

きたい以上のことを
Q-SAN 株式会社 九酸

北九州営業所 TEL 093-571-0831
飯塚営業所 TEL 0948-22-0417
直方営業所 TEL 0949-22-5555
宮田営業所 TEL 0949-33-4950